

## 第4回坂町行政改革推進審議会 議事録

日 時：平成23年5月27日（金）10：00～11：15

場 所：坂町役場 第3会議室

出席者：市川会長、出下委員、二井矢委員、奥・委員、菅田委員

埴本委員、横奥委員、柳委員

副町長、総務部長、民生部長、建設部長、

教育次長、総務課長、企画財政課長、西谷係長、北倉主事

### 1 開 会

### 2 副町長あいさつ

### 3 議 事

- ・ 坂町第2次行政改革推進計画策定に向けた中間とりまとめ（案）について
- ・ 坂町人材育成基本方針について  
総務課長より説明

### 【質 疑】

：委員

P8の委員報酬のあり方について、この審議会報酬のあり方も検討するというものが前回あったように思うが、これはそれを意味しているのか、それとも別の内容を意味しているのか。違うのであれば内容を教えてもらいたい。

：事務局

前回提出した内容と同じものである。今後、いろいろな情勢を勘案しながら今後も検討していきたい。

：委員

このたびの人事院勧告で国家公務員の給与が5～10%を引き下げられた場合、坂町のラスパイレス指数は100を超えるのではないかと。

：事務局

現在坂町のラスパイレス指数は92程度であり、国家公務員の給与が引き下げられた場合でも、100を超えることはないかとみている。今後も国の動向を見守っていきたい。

：委員

これによって国の方も、地方交付税を減らしてくると思うので、それが行政サービスの低下につながるないように、議員や委員報酬のあり方を検討していただきたい。

：事務局

東日本大震災、国家公務員の給与引き下げなどとあわせて、地方交付税の減額がある場合は財政状況等を考慮しながら、委員報酬のあり方のみならず、中間とりまとめ（案）に入っている都市計画税の導入等も検討しながら、何が一番コンセンサスを得られるのか住民の意見を聞きながら検討する必要があると考えている。

：委員

職員数の推移には臨時職員が入っているのか。

：事務局

この数字は、正職員のみのものである。

：委員

ゆるやかな減少だが、許容範囲はどのくらいか。

：事務局

この資料は平成17年度からのものだが、それまでは130数名の職員がいた。臨時職員への移行や民間に委託するなどの工夫を重ねながら、現在は教育長を含めて101名の職員数となっている。住民サービスの原点はマンパワーであり、これ以上の急激な削減は難しいと考えている。

：委員

臨時職員の教育は、坂町人材育成基本方針に基づいて行われているのか。

：事務局

臨時職員も職員と同様に研修に参加させております。

：会長

可能であれば、臨時職員の研修についても中間とりまとめ(案)に組み込んでもらいたい。

：委員

行政改革は経費削減だけではなく、満足度の高い行政サービスを考慮していただきたく、次の3点を述べさせていただきたい。

1点目は循環バスについて、運行されていない地区に関して将来的に早急に対応していただきたい。

2点目は行政から送られてくる文書の様式がバラバラなので、財務規則にのっとった事務処理をしてもらいたい。

3点目は新聞等の資源が盗難にあうため、新聞だけ前日の夜に収集するなどの検討をしていただきたい。

：事務局

循環バスの収支は、県補助金が運行当初に比べかなり削減されるなど大変厳しい状況である。バス運行のためどれだけの町負担(赤字)が許されるのか全体の運行形態を含め、今後総合的に検討したい。

：事務局

事務の品質管理、事務改善は職員の方に周知、徹底をしていきたい。

：事務局

盗難被害を最小限に抑えるため、費用対効果も含めて当日の朝出していただくようお願いをしているが、例えば新聞だけ前日の夜に収集する等については費用対効果の点から困難である。

：委員

人事異動に伴う、事務引継ぎを徹底していただきたい。

：事務局

事務引継ぎは必ず行っているが、今後も周知、徹底をしていきたい。

: 委員

防災事業について、津波対策などの安全面を今後考えていただきたい。

: 事務局

このたびの東日本大震災は国の被害想定を超えるものであった。坂町では平成24年度に津波に関するハザードマップの作成を考えていたが、今後の国の被害想定の変動を見ながら津波ハザードマップを作成する予定である。

また、避難訓練についても土砂災害と津波を想定して9月23日と12月17日の2回実施する予定である。

: 委員

役場に自家発電はあるのか。

: 事務局

設置している。

: 委員

都市計画税の税率は、何に対しての0.1%なのか。

: 事務局

固定資産税の1.4%が0.1%あがるものである。

: 事務局

市街化区域に土地、家屋が所在しているものに対して課税されるものである。

: 会長

求められる職員像の中に、職員間の連携などの内容を組み入れてみてはどうだろうか。

バスについては、実際の財政状況を考慮しながらの運営になると思われ、民間への委託は難しいと思う。住民協の中でNPO法人を立ち上げ運営して、その経費の中でやっていく方法もあるかもしれない。

#### 4 その他

今後の審議日程について

第5回審議会 7月29日（金）14:00～

#### 5 閉会 11時15分